

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名	キャリア教育	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部1年	学 期	後期	教室名	803
担 当 教 員	吉岡 有理亜				
実務経験と その関連資格	作業療法士としてさつき訪問看護ステーション、鶴見緑地病院(身体障害領域)に勤務。 作業を用いたリハビリテーションに従事。臨床実習指導者研修修了認定、MTDLP基礎研修修了				
《授業科目における学習内容》					
GIO:作業療法士としてキャリア形成について考えられる力を習得する。 SBO:①自身のキャリアについて説明できる。②聞く・話す・読む・書くの技術を身につける。					
《成績評価の方法と基準》					
レポート : 100%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
参考資料は随時配布					
《授業外における学習方法》					
授業での気づきを通して、自分自身の日常の関わり方、在り方をふりかえり、日常の行動に活かしていく。 各授業での小レポート(ふりかえりシート)に、書き出した自分の気づきを整理しておく。					
《履修に当たっての留意点》					
①主体性を発揮し自問自答をしてください。②積極的に参加し、体験したことを振り返ってください。 ③グループで対話し、意見をまとめてください。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	作業療法士としてのキャリアを形成していく流れを理解できる。	配布資料	特になし	
	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション。キャリアセンターから本校における就職活動 の流れ、求人票の見方。			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	医療福祉の業界で人事に携わる方の話を聞いて、その業界の 現状、就職についての考え方を知る。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマに おける 授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。学習内容の発表。質疑 応答。			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	業界で働いている先輩の話を聞いて、その職種の魅力と苦勞に ついて知り考えること。現場からの就職についての考え方を知 る。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマに おける 授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。学習内容の発表。質疑 応答。			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、ど のような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り	
	各コマに おける 授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。発表パワーポイント作 成。			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、ど のような求人票となっているのかを理解する。			

5回	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。発表パワーポイント作成。	配布資料	前回授業の振り返り
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、どのような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。発表パワーポイント作成。		
第7回	授業を通じての到達目標	作業療法士が働くジャンル・施設がどのようなものがあるのか、どのような求人票となっているのかを理解する。	配布資料	前回授業の振り返り
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。グループワーク学習。パワーポイントでグループ発表。		
第8回	授業を通じての到達目標	今後現時点の自分が作業療法士になるためにどのような準備をし、キャリアを形成していくイメージを考えることができる。	配布資料	前回授業の振り返り
	各コマにおける授業予定	前回の振り返り。レポート作成。		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			